

事業所名 放課後等デイサービスつばさしおや

支援プログラム

作成日

2025 年

1 月

21 日

法人（事業所）理念		社会性・生活力の向上									
支援方針		発達に心配のあるお子さまとご家族が、地域の中で少しでもゆとりを持って生活をしていけるように支援をしている通所施設です 調理や外出等の毎日の直接体験の中で、社会性や生活力の実践的なスキルアップを図れるようにサポートをしていきます。									
営業時間		10 時	0	分	から	18 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	調理活動：献立や買い出しからこどもたちで行い、実際に自分の口に入るまでを実践することにより、卒業後を見据えた生活機能の向上を図っています。 生活訓練：日々の生活に必要な着脱、食事、お皿洗い等の生活する上での一連の流れを練習します。 持ち物の管理や、道具の用意、片付けなど、自立的に行えるよう支援します。									
	運動・感覚	屋外活動：日々の活動で「走る・投げる・蹴る」といった基本的な運動機能の維持・向上に加え、姿勢保持や動作の改善に取り組んでいます。 音楽療法：外部講師によるプログラムに基づいた粗大運動と微細運動によって、体幹や運動機能の向上を図っています。 生活訓練：生活習慣の中で感覚が必要な微細の動き、日々の生活において不可欠な道具の使い方を練習していきます。									
	認知・行動	学習支援：学習面の支援が必要な児童に対して、学校課題に対するサポートを行います。 屋外活動：簡単なルールを定めた集団遊びを通して、「ルールを守って遊ぶ」ことへの理解を深めます。 調理活動：必要な過程全てに関わる事で、視覚、感触からの情報を取り入れ、偏食へのアプローチを行っていきます。 生活訓練：生活に必要な道具の使用方法を特性に合わせて学習していきます。									
	言語 コミュニケーション	コミュニケーション機器の活用：絵カード、電子ボード等コミュニケーション手段を選択、活用し、意思の伝達が円滑に行えるよう支援します。 自分の気持ちを伝えたり、サポートが必要な時に援助を求めるなど、生活の中で必要な行動を出来るよう支援します。 地域の公園で、地域のこども達と活動を共にする中で幅広いコミュニケーション能力の向上を目指しています。									
	人間関係 社会性	社会見学：月に1度程度、地域施設へ見学に行き、社会性の向上を目指します。 屋内、屋外活動：集団遊びを通して他者への関心を深め、集団の中で活動する経験を積んでいきます。									
家族支援		保護者との面談を6か月に1回実施しています。 電話、メール、連絡帳にて、いつでも相談出来る環境を整えています。					移行支援		調理や製作活動により、就労に必要なスキルを身につけます。 学校の先生と、様子や支援方針について情報共有しています。		
地域支援・地域連携		お子様の通っている、学校、放デイと情報共有しています。 他事業所との合同イベントの開催					職員の質の向上		法人が定めたキャリアパスに沿った研修受講の機会を提供しています。また、年に一度キャリアパスに沿った自己評価を通して職員の質の向上を図っています。		
主な行事等		毎月『誕生日会』、4月に『お花見』、8月に『夏祭り』、『水遊び』、10月に『芋ほり』、12月『クリスマス会』、1月に『初詣』、『お雑煮調理』、2月に『節分調理』、『バレンタイン調理』、月1回の外部講師による音楽療法、等									